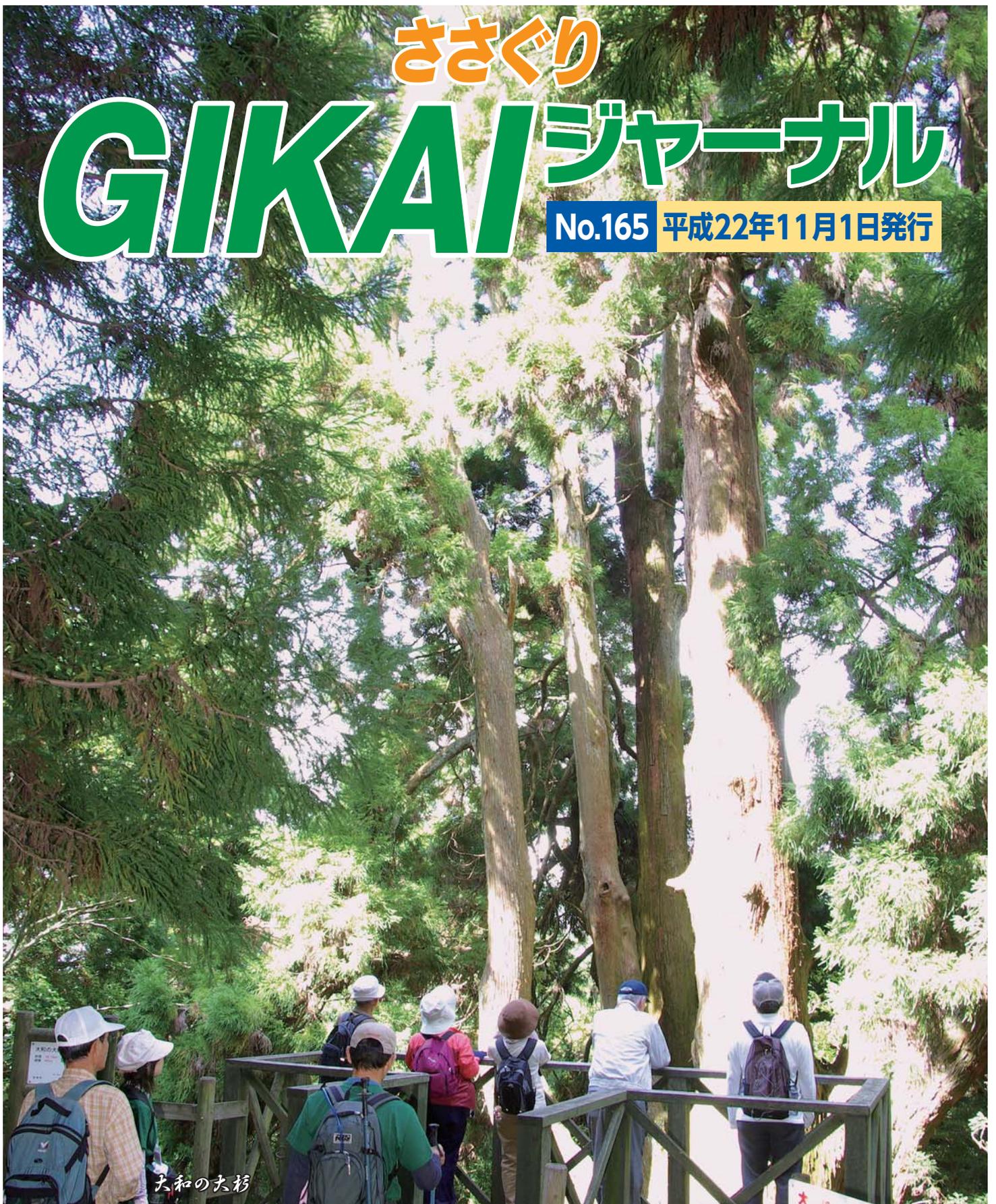


ささぐり

GIKAIジャーナル

No.165 平成22年11月1日発行



大和の大杉



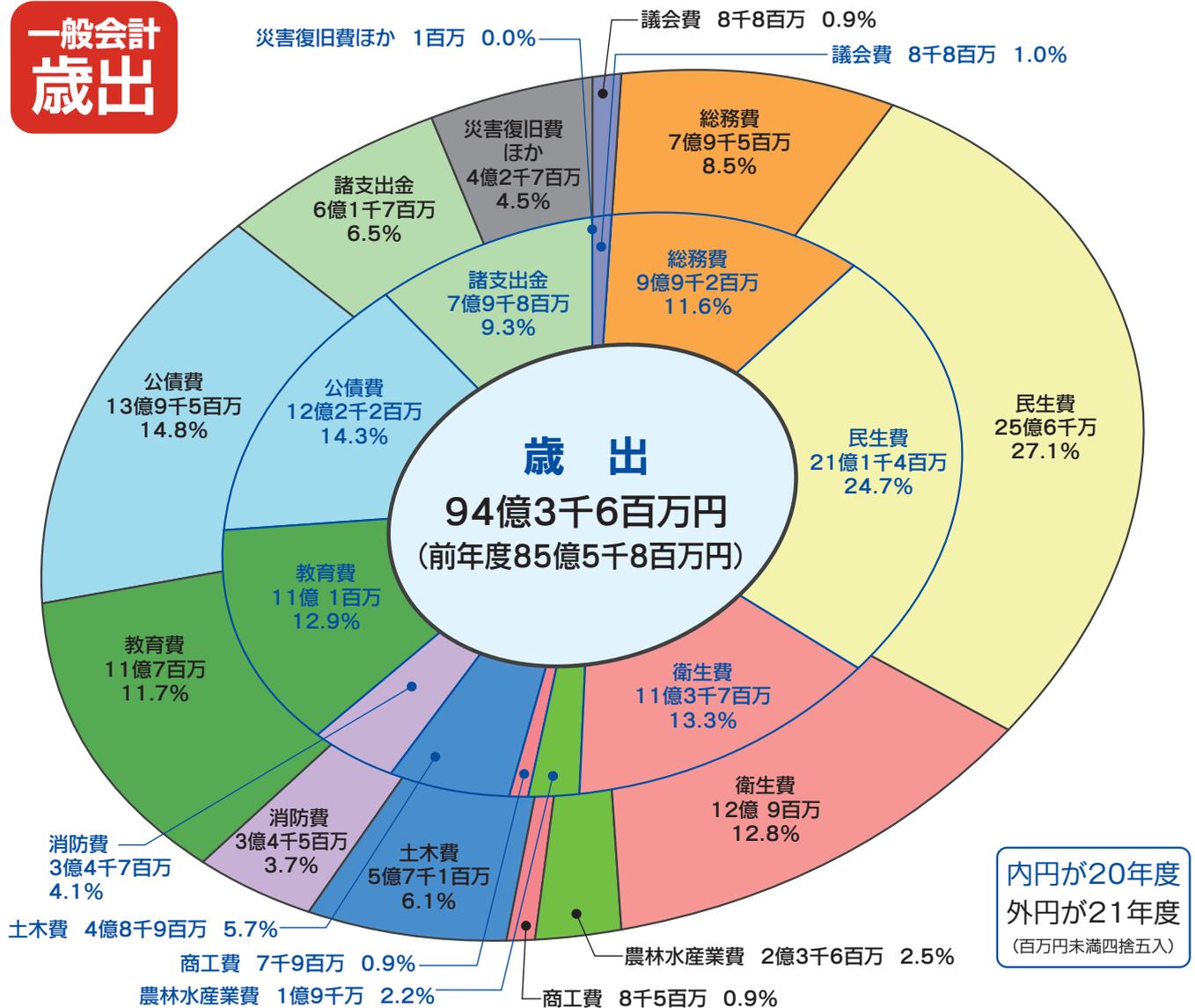
平成22年9月議会号

21年度決算認定	2
常任委員会を停止	4
防災無線業務の是正を求める	9
どげんするとなあ?	11

億1,863万円

20年度比 約0.7%(1.0億円)の増額

一般会計
歳出



- 総務費の減は、主に前年度、土地開発公社残余財産と寄付金の積立金が多かったためです。
- 民生費の増は、主に定額給付金等によります。
- 衛生費の増は、主に妊婦健診委託料・新型インフルエンザ予防接種委託料・清掃施設組合負担金の増によります。
- 農林水産業費の増は、主に小林池整備事業や森林セラピー事業によります。
- 土木費の増は、主に篠栗九大の森整備事業によります。
- 災害復旧費の大幅な増は、豪雨災害復旧事業によります。
- 公債費の増は、起債償還額の増と繰上償還額の増によります。
- 諸支出金の減は、特別会計等への繰出金の減によります。

平成21年度歳入歳出決算

全員賛成認定

歳出 139

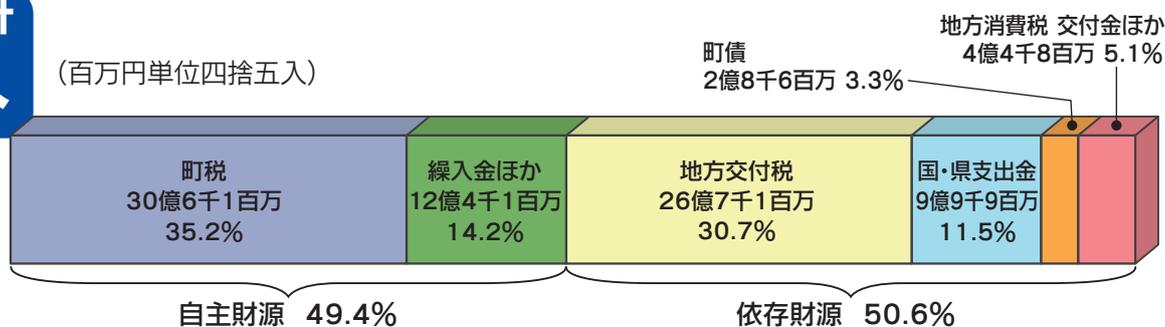
一般会計・特別会計総額

歳入 140億7,731万円

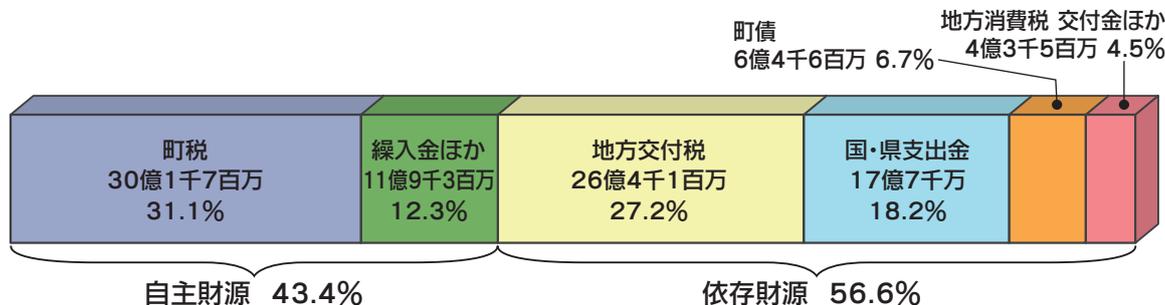
一般会計 歳入

(百万円単位四捨五入)

平成20年度決算
87億6百万円



平成21年度決算
97億7百万円



特別会計決算

(百万円単位四捨五入 単位：円)

会 計	決 算 額		対前年度増減	
	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
国民健康保険	27億2千5百万	27億6千1百万	1億2千2百万	7千3百万
老人保健	5百万	5百万	▲ 2億5千 万	▲ 2億5千 万
後期高齢者	2億8千 万	2億7千5百万	▲ 1百万	▲ 1百万
公共下水道	8億7千 万	8億3千8百万	▲ 5億 3百万	▲ 4億8千6百万
水道事業	4億9千 万	6億 2百万	▲ 1億2千7百万	▲ 1億1千9百万
合 計	43億7千 万	44億8千2百万	▲ 7億5千9百万	▲ 7億8千2百万

停止 来年4月末まで

委員会条例の特例に関する条例案が、松田國守議会運営委員長から発議され、賛成多数で可決しました。

これにより、現議員の任期である来年4月30日まで常任委員会を置かないこととなります。

(賛成多数可決)

■賛成8

今長谷・村嶋・大楠・草場・阿部・松田・有吉・後藤

■反対3

永柄・阿高・荒牧

提案理由

松田 國守

去る9月1日に開催しました議会運営委員会において、本定例会より「議案等の委員会付託を廃止する」、「常任委員会を置かない」等の主旨の提案がなされ、全員賛成で決定いたしました。

提案理由

①6月議会における、委員長問題に端を発したような混乱をなくすため。

②これまでは所管外委員会の案件等の内容が知りにくかった。

③議員全員での審議となるので、いろいろな意見が出て議会が活性化される。

④議員が同じレベルに立てるメリットがある。

賛成討論

村嶋 秀樹

議会運営委員会での条例案を提案しましたが、その一番の理由は、6月議会の総務建設委員会での委員長問題に端を発する混乱を9月議会で繰り返し返さないためです。

その他の理由は、現状は、2委員会ですが議案はそんなに多くありません。総務建設委員会は5人で、委員長を除けば4人で審議しています。12人全員で審議すれば、今まで以上に様々な面も見えてくることに期待しています。

この条例案は時限立法ですから私たちの任期後には終わります。その時点で再検討すればよいと考えます。

反対討論

阿高 紀幸

議運で、委員会制度廃止案が提案され、全員賛成で採決されたという報告には、理解できません。議会制度の根幹を揺るがす重大な案件を、時間をかけず、慎重審議もされず、決定されたことは憤りを覚えます。

もし委員会制度での議会運営ができないのであれば、議員削減も並行して議論すべきです。町民は納得されません。

議長、委員長職の権力争いをしている場合でしょうか。今、今泉議長体制で議会運営が正常でないことを町民は知っています。本質をすり変える、おかしな事例をつくる議会は総辞職するべきです。



北筑昇華苑(古賀火葬場)

9月定例会

日程 9/7~17

常任委員会を

9月議会では、21年度決算認定1件、専決処分の承認1件、人事案件2件、条例の改正2件、工事契約2件、22年度予算の補正3件が町長から上程され、条例改正1件は賛成少数で否決、他は全員賛成で認定・承認・可決しました。条例の制定1件、決議案1件が議員発議され、賛成多数で可決しました。継続審査になっていた請願1件は、賛成少数で不採択となりました。また調査特別委員会の結審報告1件がありました。

火葬料金 改定を否決

北筑昇華苑組合立葬祭場（古賀火葬場）使用料金の町一部負担分を削減する条例改正案です。

10歳以上の一般世帯料金は4万4千円で、町負担は3万4千円、個人負担は1万円でした。それを町負担2万2千円、個人負担2万2千円に改定する案です。改正理由は、粕屋地区内で突出している篠栗町負担額その他市町との均衡を図るためです。

この条例改正案は否決しました。

賛成5
大楠・阿部・松田
阿高・後藤

反対6
永柄・今長谷
村嶋・草場・有吉

荒牧

問 他市町の個人負担はいかほどか。

答 粕屋町・新宮町・古賀市が篠栗町の改定後と同額の2万2千円、他はそれより高い。

問 町民への説明はされたか。

答 パブリックコメントを行ったが意見なし。区長会等での説明はしていない。

問 町の負担軽減は年間いかほどか。

答 21年度の死亡数で260万円ほど。

反対討論

荒牧 泰範

行政サービスを受ける受益者の応分の負担に関しては理解をしていますが、提案理由が他の市町との均衡を図るためとあります。しかし何故、肩並べをしなくてはいけないかの理由がありません。「値上げに対する町民の反応は」との質問への執行部答弁は「支払いの時に、間に葬祭業者が入るので町民の方はそう負担を感じないのでは」とのことです。これは町民を無視した大きな間違いであります。納得のいく理由を備えて、町民の皆様の十分な理解を得た上で再提出を望み、現時点では反対をいたします。

賛成討論

後藤 百合子

自己負担が増額となることに可否を求められておりますのでこれについて申し上げます。これまで余りに安い利用料金で今日まで来たため増額の幅が大きいのはやむをえないと思っております。しかし仮に増額になったとしても、この新料金は粕屋地区内1市7町との比較では須恵、宇美、志免町より5千円も、久山町とは1万3千円も当町が安く設定されています。この事は町民の皆様十分に理解が得られるものと確信するためこの議案に賛成いたします。

クリーンパーク道路の工事が 始まります

懸案でしたクリーンパークの篠栗町側道路建設工事の契約案です。

価格比率は93・46%、落札率は97・59%、請負比率は91・2%です。

勢門幼稚園角の交差点からクリーニング前の三叉路までの259mを、幅員12m、車道6m(片側3m)、歩道(左右)2.5mの道路に整備します。

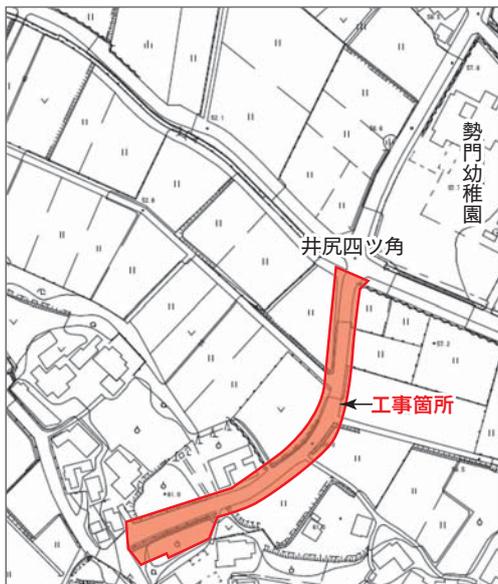
財源は、クリーンパーク(須恵町外二ヶ町清掃施設組合)から道路受託事業として全額篠栗町へ入ります。(全員賛成可決)

町内土木業者6社での指名競争入札の結果、5103万円で株式会社社土屋組と契約しようとするものです。予定

22年度には、このほか小林四つ角までの446mも施工予定。

用地購入契約の状況

用地購入契約の状況



況は。

22年度工事用地24件中20件で契約、4件が未契約。23年度分は1件が未契約。

北勢門小学校も 3教室増築

生徒数の増加で普通教室が不足するため、篠栗北中学校・篠栗中学校に続いて北勢門小学校でも3教室を増築する工事契約案です。

管理棟北の運動場側に鉄筋コンクリート3階建てで、普通教室3室と廊下の増設、体育館への渡り廊下の改築を行います。

町内及び町外建設業者6社による指名競争入札の結果、株式会社アルシスホームと5670万円で契約しようとするものです。

指名競争入札は総合評価方式で行われていて、失格基準を下回ったため1社が失格となつています。予定価格比率は93・96%、落札率は82・07%、請負比率は77・11%です。

財源は国庫負担金2171万円と町の起債です。(全員賛成可決)

総合評価方式とは、入札価格だけでなく、企業と配置技術者の能力や地域貢献他を加味して評価する方式。

総合評価方式では最低制限価格は公表しないのか。

総合評価方式の実

総合評価方式の実

総合評価方式の実

総合評価方式の実

総合評価方式の実

総合評価方式の実



〈北勢門小増築箇所〉

施工状況は。

国庫補助を受ける工事で実施。篠栗町では21年度3回、今年度はこれが初めて。

請負契約者のアルシスホームは初めて聞く名前だが、旧小串建設。

渡り廊下改築の工事内容は、基礎を残して腐食している上部をすべて撤去し新設。

基礎を残して腐食している上部をすべて撤去し新設。

今年7月の豪雨災害 緊急復旧工事費 5千9百万円

昨年7月の豪雨災害に続いて、今年7月13

日・14日に豪雨災害が発生しました。災害復旧に迅速に対応するため、7月14日付で一般会計補正予算を町長が専決処分して、9月議会での承認を求められました。

補正予算は、歳入歳出とも5944万円を増額して、予算総額92億1370万円とするものです。

歳出

- 農業用施設災害復旧費 510万円
 - 林道施設災害復旧費 600万円
 - 道路橋梁災害復旧費 3110万円
 - 河川災害復旧費 1440万円
 - 災害関連人件費 284万円
 - 歳入
 - 繰越金 3004万円
 - 町債(災害復旧債) 2940万円
- (全員賛成承認)

**固定資産評価審査
委員2人に同意**



藤 憲作 氏

固定資産評価審査委員会の畠江正純氏が、今年9月末で任期満了のため、新たに藤憲作氏が同委員になります。藤氏は中川区在住で元役場上下水道課長です。

(全員賛成同意)

**監査委員条例の
改正**

監査委員の業務に関して現状に合わせるため、規定の整備をします。

(全員賛成可決)



**一般会計補正予算
2億3千万円**
22年度災害復旧費は
約1億円

歳入歳出それぞれに2億3,093万円を追加し、予算総額94億4,462万円とします。

主な歳出

- 尾仲地区井堰改良 550万円
- 町民体育館天井改修 4343万円
- カブトの森改良工事測量等 881万円
- 現年災(22年度) 4036万円

農業用施設災害復旧

- 現年災道路橋梁災害復旧 3400万円
- 現年災河川災害復旧 2400万円
- 社会体育施設災害復旧 543万円

過年災(21年度)

- 農地災害復旧 1700万円
- 過年災農業用施設災害復旧 1800万円

主な歳入

- 災害復旧国庫補助金 4036万円

繰越金

6661万円

町債

6988万円

普通交付税

2327万円

(全員賛成可決)

問 今年の災害個所と21年度分の関連は。

答 カブトの森以外では関連はない。

問 カブトの森改良工事は災害復旧では。

答 造成時からの問題で抜本的な改良をする。

問 町民体育館天井改修工事は。

答 年4回の検査ではアスベストは検出されていないが、用心のため天井格子にパネルを付ける工事。

国保と後期高齢者特別会計の補正は額の確定による

(全員賛成可決)

●補正予算額

(千円単位四捨五入)

会 計	7月補正額(専決)	9月補正額	補正後予算額
一 般 会 計	5,944万円	2億3,093万円	94億4,462万円
国民健康保険特別会計		1,541万円	28億3,578万円
後期高齢者医療特別会計		976万円	3億3,618万円

請願

採択したものは、議会から意見書として政府や国の関係機関へ提出します。

子ども手当の廃止を求める意見書の提出の請願

請願者

日本の子供の未来を守る会

代表 北田 智子
紹介議員 阿高 紀幸
今長谷 透

(賛成少数不採択)

賛成2

今長谷・阿高

反対9

永柄・村嶋
大楠・草場
阿部・松田
有吉・後藤
荒牧

防災行政無線調査特別委員会 結審報告

調査特別委員会の有吉武喜委員長から以下の報告がされました。

(要約)

防災行政無線業務調査特別委員会を、平成22年の3月議会で立ち上げました。平成17～21年度まで過去5年間の役場保管資料の提出を総務課に求め、この資料の検査と、総務課長及び消防係担当者への質疑を行いました。6月議会で100条調査特別委員会にいたします。

調査特別委員会は合計11日間行っています。以上の調査にもとづいて、防災無線業務の調査結果を報告します。

H社は、篠栗町と長期にわたり防災行政無線同報系保守業務委託と防災行政無線のケーブル他工事を特命で留意契約しています。

①町担当課及び担当者は、委託や工事の設計積算を行わず、同社現場代理人に見積書を提出させ、これを基に契約の打合せをしています。

す。しかも当初見積書と打合せ内容の資料は役場保管資料にありません。

工事個所の決定も、行政区からの要望がある場合以外は業者からの提案に基づいていません。工事金額等の決定も、積算を行っていないため業者見積の検討や予定価格設定は行われていません。

業者におんぶされて業務を進めていて、発注者としての責任を果たしていません。地方自治法では契約の締結で予定価格を設定しなくてはなりませんし、町財務規則で随意契約でも一般的には予定価格調書を作成しなくてはなりません。

担当者が設計をしていないため、業者と業者で工事内容の理解が食い違っている場合もあります。

②17～21年度の30件の工事で1件を除いて、他業者の見積書の徴収

を行っていません。その1件も町が別に契約している防災行政無線移動系保守点検業者のもので、異常な高額で、見積書としての意味はありません。町財務規則で、随意契約でも10万円以上の工事や委託は複数の見積書が必要です。町に指名願いを出している電気通信業者は95社もあり、見積書徴収は可能です。

③ほとんどのケーブル他工事の契約で1社特命随意契約理由を、地方自治法施行令第167条の2、第2号と第6号としています。2号は競争するのに相手方が少なく、その性質や目的が競争入札に適さない場合で、本件には当てはまりません。

6号は競争入札することとが町に不利と認められる場合で、相手方が防災無線を設置し内容を熟知した業者であっても、他業者の見積書徴収と内容検討や比較

があつてはじめて町に不利と判断されます。担当者が本来するべき業務を行わずに、競争入札が不利と判断しているのは指名審査委員会に問題があります。

④業者が提出した工事写真に、工期以外の時期に咲く花や他の時期が想定できる場面が6件あります。業者によれば、工事報告書に工期は記入せずに提出し、役場担当者が後で工期を記入しているためとのことです。工期を適当に後で設定すれば、写真と工期の違いも起こるし、完成調書の完成時期も実際の完成時期とは違います。完成調書の信用性はあります。

⑤工事写真帳では、工事範囲はどこか、張替ケーブルはどれか、どの電柱等との共架か、どのような作業をしたのか、取付部品や撤去部品が何なのか、等の判断ができないものが

多くあります。担当者は監督員として、業者を指導する義務があります。

⑥業者提出書類では、技術者調書や、安全活動訓練等の計画報告書が添付されていません。担当者作成書類では、工事台帳がなく、完成検査調書の記載ミスもあります。担当者は契約書である業者請書の大臣許可番号の間違ひも見逃しています。

⑦工事名の不適切もあります。どこの工事が工事名からは判断できないものや、業者に言わせれば「障害調査」は含まれていないのに工事名に入っているものもあります。

⑧同報系保守点検委託で公民分館からの区開放送ができないとの指摘がありながら、防災無線は放送できるからと数年間放置しています。

発議

議員が議案や動議を提出すること

防災行政無線業務の是正措置を求める発議

この決議案は、調査特別委員会の有吉委員長から提出され、賛成多数で可決しました。12月議会での執行部の回答を求めています。

内容

①篠栗町総務課及び消防係担当者は、防災行政無線業務の委託や工事では発注者として自ら設計積算を行い、予定価格の設定を行うこと。必要な工事の計画についても、保守点検業者の報告書を基に自ら検討・計画すること。
②10万円以上の工事や

委託では、複数の見積書徴収を行うこと。130万円以上の工事及び50万円以上の委託では入札を行うこと。予定価格との比較で業者を決定すること。工事台帳他契約関係書類を作成し、保管すること。

③本業務だけでなく、指名審査委員会は安易に特命随意契約を認めないこと。
④工期は実際の工期とすること。検査内容の分かる完成調書とする。

⑤担当者は監督員として、工事写真・技術者調書・安全活動訓練等の計画書と報告書など業者書類の提出及び内容について業者を指導すること。

⑥公民分館からの区内放送ができない地域は、早急に工事をすること。

⑦担当者は過去5年間の工事30件について設計積算を行い、契約金額が予定価格以内であったか確認すること。その結果を議会に報告すること。

⑧平成22年3月議会で行われた本件に関する一般質問での工期・工事内容及び見積金額・完了確認等についての総務課長の答弁は、調査特別委員会の調査結果とは全く食い違っている。本会議場での訂正と陳謝を求める。
(賛成多数可決)

賛成6

永柄・今長谷

村嶋・草場

有吉・荒牧

反対5

大楠・阿部

松田・阿高

後藤

反対討論

阿部 寛治

100条調査委員会までして調査した防災行政無線業務は、不正な金銭の流用は見当たらず、業務の是正措置で既に終結しておりません。議会が行政のチェック機関といわれるのは、職員が業務を遂行するとき、いろいろな手違いや無駄を見直し、それらを指導是正するのが大きな役目である。と私は考えます。
推測からの疑義の目で調べ、職員を萎縮させるのは本意ではありません。公金をもって仕事をしていることを再認識し、多くの市民の信頼を勝ち取ることが一番大事だと思います。

反対討論

阿高 紀幸

結審報告と是正措置決議案は、委員会が独立性に走って公平性がありません。
執行部の説明解釈が記載されておらず一方的です。私たち議員は透明性をもって中立公正を重んじ、数の力での行使を慎むべきです。また議会は拒否権、自治体は執行権があり、お互いが尊重すべきです。地方自治法施行令第167条の2第2号について、本業務に当てはまらないなどは自分勝手な法解釈です。最高裁の判例があり、自治体は法を遵守し執行しているのであり、これは執行権介入です。また総務課長に陳謝を求めるなど、個人攻撃をすべきではありません。

賛成討論

村嶋 秀樹

この決議は、職員は業務を主体的にやるのが基本です。自分で設計・積算・予定価格計算をするということ。しかし役場保管資料にはこの関連書類は一切ありません。
他の解釈もあるとのことでしたが、基本は複数の見積書徴収です。他社の見積をとらないと契約額が適当かも分かりません。積算せず、1業者の見積で対応しています。
入札を行い、今の業者が安ければ長期継続契約でもよいのです。第1歩の入札が行われていません。
業務の是正を求めるには法令や規則に戻らないと、是正を求める必要はなく今のままでよいこととなります。

平成21年度 決算審査報告

一般会計・特別会計等

篠栗町監査委員

福原 和男

村嶋 秀樹

審査の結果

一般会計及び特別会計歳入歳出決算額は、不正な点は見られず、また水道事業会計も健全な経営がなされ、かつ関係諸帳票及び証憑書類と合致しており、決算の計数は正確でした。

また、予算の執行・収入支出事務の処理及び財産管理についても、おおむね適正です。しかし、財政運営のいっそうの健全化が求められます。

監査委員の意見

リーマンショック以降の不況により、21年度歳入では町税・自動車取得税交付金・地方交付税などが減少し、地方消費税交付金・町債などが増額しました。国庫支出金・県支出金の増額は定額給付金等や地域活性化臨時交付金及び災害復旧事業によります。22年度は地方交付税と臨財債の合計で10%ほどの増額が見込まれていますが、厳しい財政状況は変わりません。

歳出では、公債費が年毎に増加し21年度は繰上償還分も含めて13億9525万円でした。その他人件費・扶助費などの経常的経費が増えましたが、対して臨時的経費の災害復旧費も増えました。

結果として経常収支比率は94・4%と10ポイント回復しました。依然として厳しい比率です。

地域主権を担うこれからの地方自治体は、自己決定・自己責任がいっそう求めら

れ、財政悪化への対策が早急に望まれます。今後の行財政運営では、人件費をはじめ建設事業費・物件費他聖域なく一切の無駄を排除し、効率的な執行体制を確立しなくてはなりません。

自主財源の増加のため、町税徴収率の向上に努め、町有財産の貸付・売り払いなども積極的に進めるべきです。町民サービスを低下させず町民福祉を実現する行財政改革を推進しなくてはなりません。

行財政改革を遂行するためには、職員意識の改革と組織・制度の改革は不可欠です。人事評価制度により競争原理を持ち込み、職員の能力がいきいきと発揮できる制度としなくてはなりません。また事務事業評価制度を早急に導入し、事務事業の進め方やその効果を点検し、最小経費で最大効果をあげられるようにするにはなりません。

21年度に完成した主な事業



若杉遥拝堂公衆トイレ

- 篠栗中学校校舎増築工事
- 篠栗中学校校舎外壁防水塗装工事
- 篠栗小学校プール改修工事
- 篠栗九大の森公園整備事業
- 若杉遥拝堂公衆トイレ建築工事

・・・などです。

どげんするとなあ？

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館で閲覧できます。

メタボ健診受診率は

町長「20年度30.5%、21年度31.4%」



阿高 紀幸

問……………

昨年度の概算医療費総額が35.3兆円に上ったと報告があり、国も地方自治体も今後、高齢者の医療費削減が大きな課題です。

国は、20年度より医療費削減のためメタボ健診を始めました。目標は、受診率70%、保健指導率45%でしたが、結果は受診率38%、指導率27%と大きく下回りました。

答〔町長〕 20年度は受診率30.5%、指導率20.4%です。21年度は、受診率31.4%、目標は35%、指導率37.4%、目標は36%でした。

受診率が目標を下回った要因は、20年度受診者のうち21年度にも受診した方が6割にとどまったこと等が挙げられます。特に継続健診が低い要因は、結果が異常なしで毎年健診の必要がないと判断した方が多いこと、日程の関係等が考えられます。

このため、本年度は9～11月に、各医療機関で受診できる体制をとり、機会拡大を図ります。

また、意義や継続受診の必要性について、対象者への周知や未受診者への受診勧奨を積極的に行っていきます。

特定保健指導事業は、今後実態に合った事業を展開していきます。



子宮頸がんワクチン補助は町長「一部助成を含め検討」

問……………

毎年、全国で3500人の女性が子宮頸がんで亡くなっています。ワクチン接種に補助をという声が年々増加しています。

この予防ワクチンは、10～15歳までに接種するとがんを防げるとの報告があります。一人

当たり3回接種で約5万円と高く、各自治体は理解があっても、財政は厳しく、苦慮してあると思います。

築上町では、小6・中3の女子を対象に全額補助を決定しました。財源は国が当然保障すべきと思いますが、町長の考えはごとうですか。

答〔町長〕

子宮頸がんを予防するには、定期的に受診できる環境の整備、性交経験前の女性を対象にしたワクチン接種の推進が重要です。

国では、150億円が厚労省の来年度予算の概算要求に盛り込まれています。

全額補助は財政上非常に困難ですが、国の動向を注視し、一部助成を含め、今後検討します。

来年度の予算編成は

町長「持続性のある編成を目指す」



松田 國守

問……………
 「平成23年度予算の概算要求組み替え基準」が閣議決定され、政府は、社会保障経費を除いて一律カットの指針を示しています。
 このような状況で、わが町は例年並みの予算編成が可能なのか心配です。
 そこで来年度の地方交付税の歳入の見込みと、「一括交付金化」の影響はごとうですか。

答〔町長〕
 補助金・交付金等の「一括交付金化」は23年度から、経常的な補助金・交付金は24年度から、いずれも段階的に実施するとされていますが、詳細が具体化されていない状況ですので、国の政策展開に柔軟に対処できるよう準備を進めます。

問……………
 篠栗町独自の税収の見込みはごとうですか。

答〔町長〕
 個人町民税は、景気の低迷による所得減少で21年度1.3%減、22年度は6.5%減になる見込みです。
 法人町民税は、21年度は6.3%減、22年度以降も6%程度減少すると思われる。
 固定資産税は、新築家屋の着工減で増収は見込めませんが、23年度は大型倉庫建設により5千万円程度の増額が見込まれます。
 たばこ税は、健康志向の高まりと喫煙環境の厳しさもあり、減収傾向です。
 来年度の税収は、総額で29億1000万円を見込んでいます。

問……………
 特別会計の最近の傾向と来年度の見通しはごとうですか。

答〔町長〕
 特別会計は大きな変化はありませんが、国保は依然赤字です。保険料の徴収対策及び医療費の適正化に取り組みます。

下水道は予定工事が概成し、21年度から維持管理に移行して、大きな増加は見込んでいません。
 水道事業会計は、概ね良好ですが、近年の節水等による需要の減少で使用料収入は前年を下回っています。
 財源不足が生じている状況です。住民のニーズを的確に把握し、重点施策に反映させる仕組みづくりを強化するとともに、持続性のある予算編成を目指します。



セラピー事業の費用対効果検証を

町長「住んでよかったと思える事業に」



荒牧 泰範

問……………

ここ数年、国の財政状況の悪化に伴い篠栗町も緊縮財政運営を迫られている中、個人への支給事業から全体へ行き渡る事業への転換で、敬老祝い金や高齢者同居推進手当などの事業で、減額や廃止がなされておりあります。止むを得ないこととは思いますが、その一方では最終的な総事業費の提示が無いまま森林セラピー事業が進められています。確かに事業そのものはすばらしいものですが、対象者がどちらかと言えば町外

者向けで、現実的には先ほどの町民全体に行き渡る事業という表現には当てはまらないように思えます。

そこで、モニュメント設置費や九大の森整備費など、現在までの事業関係費の各支出額と計画総額と国県補助額を教えてください。その支出総額が町民一人お一人に対する効果として適正とお考えかお尋ねします。また、参考までに他のセラピー基地よりも優れた効能の成分等の有無、優位性があればお聞かせください。

答【町長】

事業費は1億974万円、そのうち7258万円が産炭地域活性化基金交付金です。

九大の森も多くの方に越しいただいており、また、9月25日にグ

ランドオープンする森林セラピー基地篠栗もモニュメントをシンボルに、町内外からたくさんの方に訪れていただけると考えています。

この事業は、環境・健康・観光を総合して捉えて取り組み、交通アクセスの良さを大いにアピールして全国に誇れる基地にしようとするものです。また、成分数値のポイントを売りにすることは考えておりません。

多くの人が町を訪れることにより具体的な経済効果が見込めますので、交流人口を増やすために観光の町の個性が前面に出ているように思われるかもしれません。

今後も大きく育っていくこの事業を篠栗に住んでよかったと思っ

ていただけるものにしていきます。



セラピー体験ツアー

在席掲示板を問う

町長「今後、慎重に考えます」



有吉 武喜

問……………
町長に就任され、透明性のある開かれた町政を目指すと言われたことを記憶いたしております。そこでお尋ねいたします。
1階の会計課前の壁に掲げてある在席掲示板ですが、いつもランブがついていません。一般の方も職員の方も、電光掲示板を見て町長の在席を確認され、町長室を訪ねたりされています。

消さなければならぬ理由と、お使いにならないのであれば、文字を消されたらどうで

答〔町長〕
透明性のある開かれた町政を目指す、このことは今も寸分のふれもありません。在席掲示板については、職員間で在席状況を確認できるようにしています。
町長・副町長・教育長については電気を消しています。庁舎内については、町長・副町長のスケジュールを総務課がパソコンで管理しています。事前に電話があった場合は申し出を受けて、スケジュールと調整し合っています。ただ、不当に面会を迫ったりされる場合にお断りをしています。
一部表示を消そうと考えましたが、災害時には、やはりしっかりとつけているよというところを明示しなければいけない場合もあります。

名前を消すかということにつきましては、災害の件もありますので、今後、慎重に考えた上で、その時だけつけるという手もあるかもわかりませんが、いろいろ考えてみたいと思います。



在席掲示板

債権回収チームの活動内容と効果は

町長「効果は大きい 継続していく」



村嶋 秀樹

問……………

財政硬直化判断指数の経常収支比率は、21年度で特別会計等繰出金の減少などの影響で94・4%と前年度に較べて10ポイント改善しました。しかし、依然として粕屋地区1市7町の中では2番目に厳しい数値です。義務的な経費の割合が増え、政策的に使える経費の割合が少なくなっています。

が、組織や活動と徴収効果を尋ねます。

答【町長】

債権回収チームは、課ごとの徴収では限界があり全体での取組みを目的に、収入未済のある課の担当者で昨年9月に結成しました。税務課・国保健康課・こども育成課・福祉環境課・上下水道課・会計課の課長補佐や係長クラスがメンバーです。現年分収入未済額を前年度より下げる、滞納分未済額が現年分を上回るように回収する、適正な不能欠損処理を行う、の3点を重点目標としました。目標徴収率を掲げ、12月・3月・5月の3回を町税等納付推進強化月間としています。

強化月間には広報や懸垂幕で納付の周知・



推進を図り、夜間納付窓口や相談窓口、電話催告や夜間訪問も実施しました。21日間の夜間納付窓口では、413万円ほど収納がありました。

効果は、収入未済額が前年度に比べて、一般会計11・6%、国保会計26%、下水道会計20・9%とそれぞれ減少しています。今後も、引き続きこの取り組みを継続していきます。

町民目線の最少経費で最大効果をあげる改革は

町長「参考にさせていただき新たな改革を考える」

問……………
公衆トイレの安価化は。

答【産業観光課長】

工事を抑える計画の見通し。

問……………

セラピーモニユメントは高すぎでは。

答【産業観光課長】

必要だが、より安価な方法を研究。

問……………

学校等の備品や修理に地域ボランティアの活用を。

答【学校教育課長】

活用できる環境づくりを行いたい。

答【子ども育成課長】

児童館や保育園でも引き続き努める。

問……………
側溝整備で蓋かけ工法は。

答【建設課長】

積極的に取り組む。

問……………

土嚢がわりに水路のかさ上げを。

答【建設課長】

効果がある個所から順次実施。

住宅リフォーム助成の創設を

総務課長「先進自治体を調査し、検討する」



永柄 邦彦

問……………
 現在、住宅リフォーム助成制度が地域経済の活性化に大きく寄与する制度として、全国に広がり今年3月末時点で154自治体が実施しています。

この制度は、住民が居住する自治体内の業者に依頼した住宅改修工事に対して、自治体が一定の額を助成する制度です。

県内では、筑後市や筑紫野市がすでに実施しています。町レベルでは、大木町が今年5月から300万円の予算で実施し、制度内容は、町内の業者に10万円以上300万円以下の住宅改修を依頼した場合、10%の補助があり限度額は10万円です。

8月24日現在で21件の申請があり149万円が交付され、直接工事業額は1800万円です。対象は居住部分のみの改修に限定されています。

建設不況と言われる中で、この制度は住民に喜ばれると共に、町内の建設職人を含む労働者の雇用につながります。先日、町商工会にこの制度を話したところ、「町民や当会員にとっても、いい制度であり、ぜひ実現してほしい」と期待を寄せられました。住宅リフォーム助成制度の創設を求め、総務課長の見解をお伺いします。



答〔総務課長〕
 今回の住宅リフォーム助成制度は、リフォームの目的を限定しない助成制度で、全国の一部の自治体において、それぞれの実情に応じて取り組んであると認識していますが、特定の業種だけを支援することとは、公平性の点で問題があるかと考えます。

しかしながら、住民の生活安全、安定などを総合的に考え、今後、先進自治体を調査し、制度及び効果などを研究・検討していきます。

問……………
 今年の3月議会での一般質問により、「小中学校全教室の扇風機設置」に向けての温度調査が、7月の一定期間、全教室で実施されましたが、温度調査の結果と、それを踏まえた扇風機設置について、学校教育課長にお伺いします。

小中学校の温度調査と扇風機の設置は
 学校教育課長「年次計画で設置していく」

答〔学校教育課長〕
 今年は長梅雨の影響で、晴れの日が2日でしたが、温度測定の結果は24度から34度でした。また、来年度以降、年次計画で扇風機を設置したいと考えています。

役場前の非核恒久
 平和宣言看板の再
 設置は
 総務課長「検討し、
 しかるべき時に報告する」

保育所待機児童対策は

町長「早期解消を目指したい」



今長谷 透

問

国内の待機児童の情勢は、経済環境の悪化による専業主婦の就労と保育所の新設による潜在的保育需要の増加で、保育入所希望者が多くなつたと考えられます。延長保育や夜間保育の入所希望者も増加し、町も同様で70名の待機児童がいます。篠栗町は福岡市の近郊に位置し、今後人口の増加が予想されます。これに伴い待機児童は増加の一途をたどるのは必然であり、至急に対応策を講じる必要性を感じます。しか

し、篠栗町の財政状況をかんがみれば認可保育所の新設には財源確保など困難をクリアしなければならず、早急な対応は難しい状況です。

そこで、待機児童問題の解決策の一つとして、認定こども園(認可外)の保育料等を補助し活用することが考えられます。篠栗町独自の子育て支援事業として検討をお願いいたします。なお、実施が難しい場合は、待機児童対策をお示しください。

答【町長】

待機児童は、本町において9月1日の時点で72名います。

認可保育所と認定こども園との保育料の差額分の保護者に対する補助については、今、国・県の方で認定こ

も園の支援対策が急ぎ検討されており、今のところ、具体的な施策は決まっておらず、動向を見極めたいと考えます。さらに現在、保護者の就労形態やライフスタイルの多様化に伴い、求められる保育サービスも多様化しています。

町では、こども育成課、公立保育園、学校教育課、幼稚園の職員による検討会議を行い、対応策を探っています。既存する施設を十分に活用することはもちろん、通常保育以外の新たな保育サービスの導入を検討すること、また実施している一時保育事業を充実させることなど通常保育事業とこれらのサービスの枠組みを再検討したいと考えます。

このように、保護者

にとつてサービス選択肢が広がるような状況をよく、待機児童の早期解消を目指したいと考えます。



栗の子保育園

豪雨対策でため池の調整池としての活用は

町長「関係者と調整し、検討したい」

芝生の維持管理は

教育長「協働で行い、予算化する」



草場 謙次

問……………
芝生の維持管理はどのようにされますか。

答【教育長】
平日は学校が中心となり、土曜、日曜は地域や保護者の皆さんで

問……………
北勢門小・篠栗小の芝生植栽における計画立案から現在に至るまでの経緯を尋ねます。

答【教育長】
体力向上と環境問題、コミュニティの育成を目指し立案しました。地域のボランティアの皆さんと教職員とで水やりや芝刈りをし、補助もしています。



篠栗小の芝植え

問……………
勢門小の芝生化はどのようになりますか。

答【教育長】
篠栗小・北勢門小と同様に、地域と学校が一体となった取り組みを進める予定です。

問……………
高齢者の方とグラウンドゴルフをしているときに、出た素朴な意見です。「二年間病院に一度もかからなかったら、

答【国保健康課長】
無受診者の表彰の復活を
国保健康課長
「高齢者施策を推進する」

町は米の一俵くらいやってもいいのでは」とのことです。

以前は、敬老の日に無受診者の方を表彰し記念品を贈呈していました。表彰された方は自分が健康であることに感謝し、また誇らしげな顔をされてある姿が目につくというま

止めています。国民保険が逼迫している今こそ、健康で長生きされてある方を奨励していくためにも無受診者の表彰の復活をと思います。現在敬老祝い金を減らすなど高齢者の方には喜ばしくないことが続いています。敬老祝い金は直接接渡してある区長・組長さんが不満の捌け口

を得る努力をするべきではないですか。

答【国保健康課長】
この制度を廃止したのは、表彰の目的と裏腹に健康診査を受けずに病気の早期発見・早期治療が難しくなるためです。健康診査を定期的に受けていただき、必要な場合は医療機関に受診していただくことが重要と考えています。

個人に対する現金給付は縮小し、介護ボランティアの充実・肺炎球菌のワクチン接種補助などを実施します。このような事業に予算を配分します。無受診者の表彰の復活は考えていません。

生涯スポーツの振興策は

教育長「誰もができるスポーツを目指す」



大楠 英志

問……………

体育施設の利用状況と最近の傾向を尋ねます。

答【教育長】

21年度は約32万3千人の利用があり、町民一人当たり10.2回の利用となります。ウォーキングや健康体操など軽運動が増加しています。

問……………

子どもの体力低下の対策はごつですか。

答【教育長】

運動の二極化現象に課題があります。運動に疎遠な子どもにスポーツ教室やプール開放、

体力測定などを行い、

スポーツとの出会いの場を提供しています。芝生化になった小学校の運動場を活用します。

問……………

指導者育成の現状を尋ねます。

答【教育長】

スポーツドクターによる講習会・研修会などで指導力の向上に取り組んでいます。

問……………

担当課の指導でシャフルボードやグラウンドゴルフが推進され、分館や団体に楽しまれていますが、新しい種目の検討はされていますか。

答【教育長】

キンボール、ユニカール他3種目を試みます。しかし、集団のゲー

ムより個人のスポーツが増えている現状です。

地域のニーズに合わせた新しい種目の検討をします。

問……………

スポーツ振興の要として体育指導委員が

おられます。取り組みの紹介などが必要ではないですか。

答【教育長】

体育指導委員はスポーツの企画立案や新体力テストをはじめ、スポーツ行事で活躍しています。広報などで紹介します。

問……………

スポーツによる医療費の削減効果を数値化して、町民にわかりやすく説明することは可能ですか。

答【教育長】

さまざまな試算がさ

れていますが、それが

適正かの判断が難しいと考えます。スポーツと健康の関連情報を提供して運動の生活化を図る検討をします。

問……………

11月に『ささリンピック』が開催されます

が成功に向けてコメントを求めます。

答【教育長】

『ささリンピック』は生涯スポーツの一大イベントに成長させたいと考えています。年齢・性別・競技力を問わず、誰もが参加できる大会にします。

問……………

スポーツ振興の対策を尋ねます。

答【教育長】

①スポーツ指導者の養成・確保・活用
②スポーツ情報の提供

施設の充実

③住民ニーズにかなう地域スポーツの推進
このような課題に取り組み、地域の誰もが活動できるスポーツ振興を目指します。



View of SASAGURI

篠栗の風景



米の山展望台

写真は、9月26日セラピーランドオープンの「森林セラピー体験ツアー」です。

表紙は落陽・大杉コースにある「大和の大杉」で樹齢500年以上、幹周り約16m、樹高40mと悠久の時の流れを実感できます。ツアー参加者

もその大きさに驚いてありました。

裏表紙は各コースの方々のお弁当風景です。米の山展望台はパラグライダー基地として知られる標高594mで、博多湾や福岡市内の眺望は最高です。

編集後記

稲の収穫も終わり、天高く秋空が広がっています。「篠栗九大の森」に続き、「篠栗町森林セラピー基地」がグラウンドオープンしました。各地域から多くの方が来町されています。森林セラピーを体験された方から「癒し効果で元気をもらった」との嬉しい声を聞きました。豊かな自然を活かしたこの取組みが町の活性化につながるよう、さらなる事業の推進を求めます。皆様のご協力をお願いいたします。

発行責任者

議長 今泉 正敏

議会広報編集特別委員会

委員長	村嶋 秀樹
副委員長	永柄 邦彦
委員	後藤百合子
委員	草場 謙次
委員	大楠 英志
委員	松田 國守

お知らせ

次回の12月定例会は、12月9日からの予定です。一般質問は13日の予定です。お気軽に傍聴にお越しください。

●ぎかいジャーナルへのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。